

清掃活動“JUMP”

まもる便り

7月4日(土)に鳥取環境大学学生ISO委員会主催で行われた「JUMP」日本列島を軽くしよう」と称された清掃活動を行いました。

「JUMP」とは、清掃したゴミを持って、正午に一齐に「JUMP」することにより、その集めたゴミの分だけ地球を軽くする企画です。当委員会では、生物資源学部棟とその周辺、および本学周辺を清掃しました。

この清掃で出たゴミの総量は22・3kgです。大学内では、紙くずなどの小さな物や、折り畳み傘やビンなど、多くの種類のゴミが捨てられていました。このようにゴミを三重大学



↑学外の清掃風景

生が学内に捨てていることに悲しみを覚え、もつと学生の環境への意識を高めたいと思いました。学外では、缶が大量に捨てられており、タバコの吸殻などもありました。これらのゴミ全てが三重大学生によって捨てられていたものとは思いますが、もし友達が捨てていたり、捨てようとしていたりしたことがあれば、注意してゴミを減らしていきたいですね。

多くのゴミが学内、

学外で捨てられてい

ることは、私達三重

大学生や三重大学周

辺の人にも迷惑と

なっているのではない

でしょうか。そのため、

ゴミはきちんと分別

して捨てるよう、お

願いします。

(文責：水野琢也)

発行年月日
2015年07月17日

発行人
環境ISO学生委員会
広報部
水野琢也
小山菜々実

編集者より
ひとこと

1年生で、初めてこのような活動を任されました。まだまだ、経験不足なので色々な活動をしていこうと思います。



→ JUMPしている様子

インタビュー第1弾

七夕 ECOOLフェスティバルinMie

7月7日(火)に環境・情報科学館にて、七夕 ECOOLフェスティバルinMieが開催されました。

このイベントは学生に対して節電などを啓発し、本大学全体の環境マインドの向上をはかることを目的としています。



↑集合写真

昼の部では、当委員会がうちわとアロマキャンドル作りを、そしてピアサポーター学生委員会が書道のブースを出展しました。夜の部では、環境・情報科学館の周辺の電気を消して、キャンドルを灯し、「邦楽部」、「ジャグリアーノ!」、「Pioneer」の方に公演を行っていただきました。

今回は、このイベントのリーダーを務めた総山君に、インタビューを行いました。

Q. なぜこのイベントのリーダーをしようと思ったのですか?

A. 昨年の七夕のイベントには私は参加していませんでしたが、楽しそうなイベントだなという印象を持っていました。今年リーダーをやってみないかと声をかけられ、昨年の楽しそうな様子を思い出し、リーダーをしてみたいと思い、リーダーを引き受けました。



↑リーダーの総山君

Q. このイベントのリーダーをしてみて大変だったことは何ですか？

A. 特に、メールでのやり取りが大変でした。

今まであまりやったことのないことだったので、先輩に教えてもらいながら行ってきました。たくさんの方とのやりとりをメールで行うことで、自分の成長にもつながったと思います。

Q. このイベントのリーダーをしてみて楽しかったことは何ですか？



↑短冊を飾った笹

たことは何ですか？

A. 企画を新しく立ち上げるということで、自分自身のやりたいことを行えたほか、他の人が考えた発想が自分にはない新しい発見となつて、そのことがすごく楽しかったです。

Q. このイベントの準備、当日に気を付けたことは何ですか？

A. 準備は事前に準備



↑アロマキャンドル作り

リストを作り、物品をしつかりと用意しておくようにしました。また、笹など、当日に用意する必要があるものはあらかじめ準備の協力をして下さる方に連絡を回すようにしました。しかし、当日足りないものが出てしまったときは、学生委員同士協力して、臨機応変に動くように気を付けました。

インタビューに協力してくれた総山君ありがとうございました。

(文責：小山菜々実)

感想募集中！

学内3か所(共通教育1号館、環境・情報科学館1階、翠陵会館)に設置してあるまもるボックスにてまもる便りの感想を募集しています。ご意見・ご要望等ございましたら是非投稿お願いします。

委員会のHPはこちらから↓

